

配信日：2018年5月15日

枚数 1 件

5/17 (木) 法務省への要請行動・記者会見のご案内

LGBT 差別禁止を求める世界の署名 5 万筆を 日本政府へ提出します。

報道各位

平素よりお世話になっております。アムネスティ・インターナショナルは、昨年 5 月にキャンペーン「Love Beyond Genders」を開始し、日本で暮らす LGBT の人権状況の改善を目指して取り組んでおります。キャンペーンの一貫として、アムネスティでは、性的指向、性自認を理由とした差別を禁止するよう、日本政府に法整備を求める署名活動を世界中で展開して参りました。

この度、国内外から集まった署名約 5 万筆を内閣府へ提出することになりました。提出に合わせて、主管庁である法務省へ要請書を手渡し、意見交換を実施する予定です。一連の要請行動には、キャンペーンに賛同する国内の活動家や国会議員の方も参加をいたします。

LGBT に関する国の法整備について、最新の動向を知る貴重な機会にもなります。是非、記者会見に足をお運びくださいますよう、お願い申し上げます。

2018年5月17日(木) 当日スケジュール ※予定

※入場には「記者証」が必要となります。お持ちでない方は事前にお知らせください。

16:00 法務省へ要請・意見交換（場所：法務省内副大臣室） ※意見交換は取材ができません

17:00 記者会見（場所：参議院会館地下 B103 号室）

【要請内容】

1. 性的指向や性自認などを理由とした差別に対し、すべての人に平等な法的保護を保障すること
2. 国際人権基準に沿った差別の定義を国内法でも導入し、あらゆる形の直接的および間接的な差別を禁止すること
3. 同性カップルの婚姻を認め、同性カップルに異性間の婚姻で得られる権利を平等に保障すること
4. 公務員に対して多様性と差別の禁止を含めた人権教育や研修を行い、公務員による偏見、差別的言動の問題に取り組み、その行為を是正すること

【要請行動／会見参加予定者】

中川英明（アムネスティ・インターナショナル日本 事務局長）・庄司洋加（アムネスティ・インターナショナル東アジア調査員）・遠藤まめた（やっぱ愛ダホ！Idaho-net. 代表）・五十嵐ゆり（NPO 法人 Rainbow Soup 福岡代表、LGBT アライアンス福岡代表）・池田宏（パートナー法ネット共同代表、LGBT 法連合会共同代表）・原ミナ汰（共生社会をつくるセクシュアル・マイノリティ支援全国ネットワーク代表理事、LGBT 法連合会共同代表）・石川大我（豊島区議会議員、LGBT 自治体議員連盟世話人）、前田邦博（文京区議会議員、LGBT 自治体議員連盟世話人）

●取材のお申込み・詳細は●

担当・山下瑛梨奈（アムネスティ日本活動担当） Tel: 03-3518-6777 E-mail: yamashita@amnesty.or.jp